

高崎市立豊岡中学校



豊岡中学校の取り組み

豊岡中学校では、生徒会本部や各専門委員会、部活動など、さまざまな所属を通して多くの生徒が環境活動に取り組んでいます。環境問題に関心を持ち、主体的に取り組める生徒や、課題を見つけて解決のアイデアを出せる生徒、自然や生命を尊重する豊かな心の生徒の育成を目指しています。一つ一つの取り組みは小さくとも、毎日の積み重ねが集まって大きな成果につながり、環境問題の解決へ貢献ができると考え、日々活動しています。今年度は、新型コロナウイルスなどの影響があり、縮小した活動になりましたが、豊岡中学校として取り組んできた環境活動を紹介します。

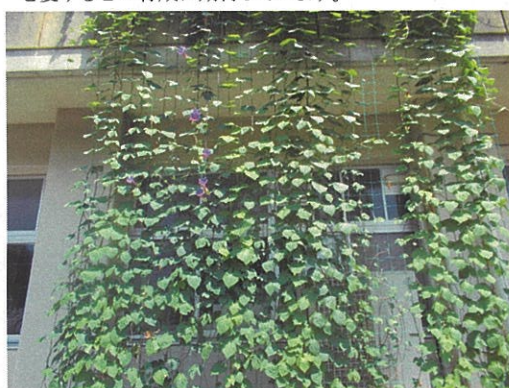
主な活動内容は、「1 花づくり」、「2 リサイクル活動」、「3 ごみの分別」です。



1 花づくり

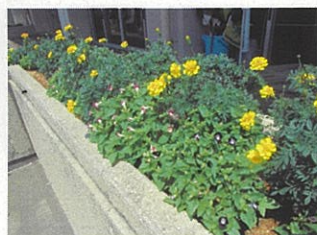
本校は特徴のある校風づくりとして「花づくり」に力を入れています。今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、全校生徒で行っていた花の植え替えなどを、緑化委員会やボランティア部を中心に取り組んでいます。毎日、水やりや除草作業、花殻積みをし、長期休みには交代で登校して世話をしています。ボランティア部の生徒は花壇全体の水やりや除草作業を熱心に手伝っています。

本校は花壇の面積が広く、花の数が多いため管理は決して楽とは言えませんが、世話をすることで花への愛着と仕事のやりがいを感じ、自然を愛する心の育成に期待しています。



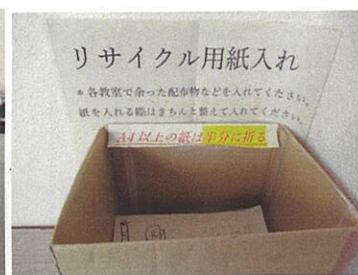
あさがおの
グリーンカーテン
です。

花のレイアウト
から考えて
植えました。



2 リサイクル活動

校内で出る紙ゴミを裏紙として再利用したり、古紙専用の箱を用意して回収したりしています。また各家庭で出るペットボトルキャップや書き損じはがきを回収するために生徒玄関に回収ボックスを設置しています。



3 ごみの分別

各教室に、燃やせるごみとプラスチックごみを分けたゴミ箱が設置されています。この取り組みは、ごみを分別することで焼却効率をあげ、焼却炉の寿命や埋立地の延命につながると考えています。普段からごみの分別を習慣づけることで、ごみを減らしていく意識づけにもつなげています。

